

登録団体概要書

(令和6年2月作成)

(ふりがな) 団 体 名	とくていひえいりかつどうほうじん せとうちじえいぶるー 特定非営利活動法人せとうちJ・ブルー		
代表者職・氏名	理事長 西村裕作		
主たる事務所の 所 在 地	〒761-8075 香川県高松市多肥下町 1570-4 エステート久保 205 号		
連 絡 先 等	電 話	087-867-8720	F A X
	e-mail	nishimura-u39@mwb.biglobe.ne.jp	
	ホームページ	https://sj-blue.com/	
法人設立年月	平成30年12月	正会員数	10人
活 動 目 的 (定款に記載された目的)	社会参加と就業に対する強い意欲を持ちながら、心身の障害・難病・高齢・子育て及び介護などを理由に社会生活・職業生活の中で弱者の立場を強いられている人たちに、情報通信技術の活用方法を習得する機会とインターネットの環境を提供する事でテレワークによる就労を支援して経済的な自立や社会参加に寄与する。		
主たる活動分野	1 保険、医療又は福祉の増進を図る活動、2 観光の振興を図る活動、3 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動、4 情報化社会の発展を図る活動、5 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動		
活 動 状 況	主 な 活 動	(1) 移動に困難を伴う障害者、高齢者、子育てママ及び介助者が、社会参画や就労を目的として行う自宅学習の支援と情報提供 (2) 観光活性化の企画及び観光情報の発信 (3) 障害者アートの支援 (4) テレワークに繋がる知識・技術の習得支援	
	活 動 地 域	香川県内	
	活 動 頻 度	日々、テレワーク主体の活動を実施	
	過 去 の 事 業 実 績	① テレワーク支援 (作業者の育成と作業委託) ② 観光活性化に伴う仕事の創出 (バーチャル読書会、観光情報に関する媒体制作など) ③ 障害者アートの商品化 ④ e-ラーニングの環境づくり ※①～④を関連付けた事業	
今後の活動方針	障害者が活躍できる場を作るための瀬戸内海エリア (香川と中四国及び関西) での広域連携活動		

県民へのPR	活動の中で「シビックプライド（地元に対しての誇りや愛着）」を醸成すると共に香川県の魅力を県外に発信する。
--------	--

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(令和6年2月作成)

団体名 特定非営利活動法人せとうちJ・ブルー

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人の立場で柔軟に活動ができており、まずは高松市、坂出市、善通寺市を先行させているが理解者を増やしながら段階的に県内各エリアに活動の場を広げる。 ・観光誘致に関連付けて進めており、県内各地と連動させる事ができる。
より公益性の高いNPO活動を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> ・観光の活性化を活動のポイントにしており、行政の意向を反映させながら活動をしている。 ・関連して人材の育成と就労機会の創出を健常者（プロ）と進めているので社会が求めている ICT 関連のスキルを習得できる機会の提供が可能である。 ・印刷設備が整っている「朝日園」と連動してバリアフリー支援ができる。 ・「e-とびあ・かがわ」の「Setouchi - I - Base」に参加して活動を進めている。
活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること	<ul style="list-style-type: none"> ・3年を基準とした中期計画で活動を検証しながら段階的な発展を目指しており、実績の積み重ねにより年々活動が広がっている。 ・瀬戸内海エリアでの広域活動が発展に寄与する。 ・新たな視点での活動であり新規性がある。 ・活動メンバーの一人が HK 文化事業団などと連携しており、活動が全国的に認知される事が期待できる。 ・関係者が個々に活躍しており活動の範囲が広がる事が期待できる。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。